

2024ヒット予測ベスト30 + 2023ヒット商品ベスト30

個人生活を刺激する流行情報誌

日経トレンドイ

特別付録

ベストバイ&
得ワザ総決算

12
DECEMBER
2023
特別定価
900円

今年の顔 生見愛瑠
来年の顔 佐野勇斗



徹底解剖&
独占インタビュー

Ado
「革命の20年」



2024年

ヒット予測 ベスト30



2023年

ヒット商品 ベスト30





①基本のカラーは12色。墓に刻む彫刻や文字も熟練のガラス職人により一つひとつ手作業で製作されている
 ②③ハートや虹をモチーフにした墓石、その他デザインも多数用意。サイズの変更や希望の形で作成するカスタムメイドも可能だ



樹木葬の新しいスタイルとして、樹木をかたどった「光り墓」

時代を超えて愛される ファントーニ彫刻

「フクイシ」が得意とする技術の一つが、立体彫刻「ファントーニ」だ。アメリカで有名な彫刻家アルチャーデ・ファントーニ氏に由来し、同社の職人が直接指導を受けて彫刻技術を習得。故人が大切にしていた言葉や大好きだった花、遺族の想いなどを形にした世界でたった一つの特別な墓石を製作してくれる。全国から相談ができるので、まずは問い合わせを。



ビルの外壁から造園、外構工事、モニュメント等もデザインから施工までトータルプロデュース。墓石以外の石の施工もぜひ相談を

株式会社フクイシ
 ☎0247-85-2914
 福島県田村市船引町堀越字塚下195
 ☎8:00~17:00
 第2・4土曜・日曜・祝祭日
 FAX/0247-85-2617

**販売を通して示される
業界の新たな可能性**

「フクイシ」では現在、小売店向けのBtoB販売がメインであるものの、個人施主からの依頼も増えつつあるというが、その場合は近くの取り扱い店を紹介している。ある程度の基本カラーや形のパターンが用意されているが、カスタムオーダーも可能。オプションで5〜10センチ程度のサンプルカラーを作成して、事前にイメージを確認してから注文できるシステムなど、施主に寄り添った販売を心がけている。また、受注だけではなく、細かなヒアリングを通してフリーサポートへの取り組みにも力を入れている。また、石材メーカーの枠を超えて、「葬ること」にトータルに向き合っている。「光り墓」の販売を通じて、メモリアル業界における次世代のあり方の一つを示すリーディングカンパニーと見えそうだ。

「一般墓は故人のイメージとキャップがあるので、故人の好きだった色で表現したい」、「常に語り合えるモニュメントのようなお墓にしたい」と、コンセプトでもある「愛する家族へ最後のプレゼント」として、近年選ばれる人が増えているという新しい墓石。

「未来の霊園に当たり前にあって、過去の霊園にないものは、「光」である。数十年後の霊園は、光りで満ち溢れているに違いない」。そんなビジョンを掲げ、永代に渡りキラキラと輝き続ける美しい宝石のような「光り墓」。それは、故人の想いや遺族の心に寄り添う特別なメモリアルとして、そして業界の新たな可能性を示す光明として、さらなる広がりを見せてくれるだろう。

福島県 アートガラスのお墓 光り墓®

メモリアル業界の新たな光明。宝石のように輝く唯一無二のガラス墓石

**多様化する「葬り方」の
新たな選択肢**

核家族化や高齢化など、家族のかたちの変化により、葬儀はじめエンディングの在り方が変わりつつある。葬り方ひとつにしても「共同墓地」「樹木葬」や「散骨」など、様々な選択肢が用意されている。「墓」に関していえば「墓じまい」を検討する人も増えていると、その在り方のターニングポイントともいえるかもしれない。

墓自体が減少傾向にある業界において、2007年の販売から好調に推移しているのがアートガラスでつくられる「光り墓」だ。故人の趣味や生き様などを意匠したデザイン墓の新たな選択肢として注目されている。

**デザインだけではなく
現代にマッチした特性**

硬化厚手ガラスを用いた「光り墓」は、緑やピンク、青などカラフルな色彩はもちろん、形や大きさ、厚さなど、好みや予算に合わせて自由にカスタマイズできるという、新たなモデルの墓石である。アメリカシアトルが発祥で、2007年に日本で取り扱いはスタート。その後技術改良がなされ、薄いものから最大70ミリの厚さまでを実現した当時の輸入販売元からこの技術を継承したのが「フクイシ」である。採石から加工、彫刻、施工に至るまで、トータルに石を扱う石材メーカーだ。「フクイシ」では、繊細な彫刻や、複数の色を取り入れた複雑なパターンや、光り墓の可能性がある自社の技術も用いながら、光り墓の可能性をさらに広げ、徐々に認知度と需要を伸ばしている。

また、ニーズ増加の背景には、ガラスならではの丈夫さやメンテナンスのしやすさなど、現代にマッチしたその特性も上げられる。「一般的に「ガラスは壊れやすい」というイメージだが、「光り墓」に使用されるアートガラスは強度が高く、御影石で作られた一般墓に比べて経年劣化しにくいのが特長。さらに、窓ガラスと同じ拭き掃除の要領で手入れでき、汚れにくいという特別なメンテナンスが必要ないのだ。

※掲載の情報は2023年9月現在のものです。また掲載されている料金は個別の記載がない限り、2023年9月現在の税込価格です。内容は変更になる場合がありますので詳細は各店舗までお問い合わせください。